

いまだ知られていない幻の『大島紬』がここにはある

号外!! 本場大島紬物語 必見!!

門外不出 幻の大島紬<特別展示> 水無月の会

●泥大島紬 小桜華文小中割込式絰

大正時代に作られた泥染め大島紬 割込式の多様な絰技術でグラデーションをバランス良く表現し 気品に満ちた逸品です



●昭和39年 美智子妃殿下 (現 美智子上皇后)に献上された逸品

数々の天覧・台蘭の榮譽に輝く『久野織物(株)』が当時献上した大島紬 日本最古の染織技術をルーツに持ち「泥染」技法と絰模様が特徴で染めと織が美しい織物です 当日ご覧ください



●「世界最小絰」本場大島紬 32算 18マルキ

「マルキ」は柄の精巧さにつながる縦のかすり糸の総本数を表す単位で1マルキ80本 「算」は地糸を含めた縦糸の密度を表す単位 一般的な大島紬は7~9マルキ 13~15.5算が中心です 本場大島紬の中でも数件しか織れない18マルキ・・・ 【図案】【整糸】【染色】【締め】【織人】のすべてが揃わなければ出来ない大変貴重な逸品です



●奄美大島紬 白肩身替大島紬総絰振袖

本場奄美大島紬にて最優秀作品賞(グランプリ)受賞 柄名「ゆうな」織人 仰 茂子 優雅なラインで表現され すっきりと上品な柄が特徴です 本場奄美大島紬の伝統の技法を今もなお造り続けている (有)興紬商店の作品

